

# 防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成27年度病害虫発生予察防除情報第12号

## 大豆 ハスモンヨトウの防除対策について

ハスモンヨトウの発生が増加しています。今後、被害の増加が予想されますので下記の点に留意して防除指導をお願いします。

### 記

#### 1. 発生状況等

- (1) 9月上旬の巡回調査(15筆)の結果、幼虫の寄生株率は14.7%(平成9.0%)とやや高く、株当たり虫数は0.4頭(平成0.6頭)であり、一部多発生している圃場もみられた。白変葉発生圃場率は80.0%(平成48.3%)と平成より高かった。
- (2) フェロモントラップ(諫早市)の誘殺量は、平成よりやや多く推移している(図)。
- (3) 9月3半旬の県予察圃場(諫早市、無防除)調査の結果、幼虫の寄生株率は2.0%(平成16.3%)、株当たり虫数は0.04頭(平成0.25頭)と少なかったが、白変か所数は1.0/a(平成0.9/a)と平成並であった。

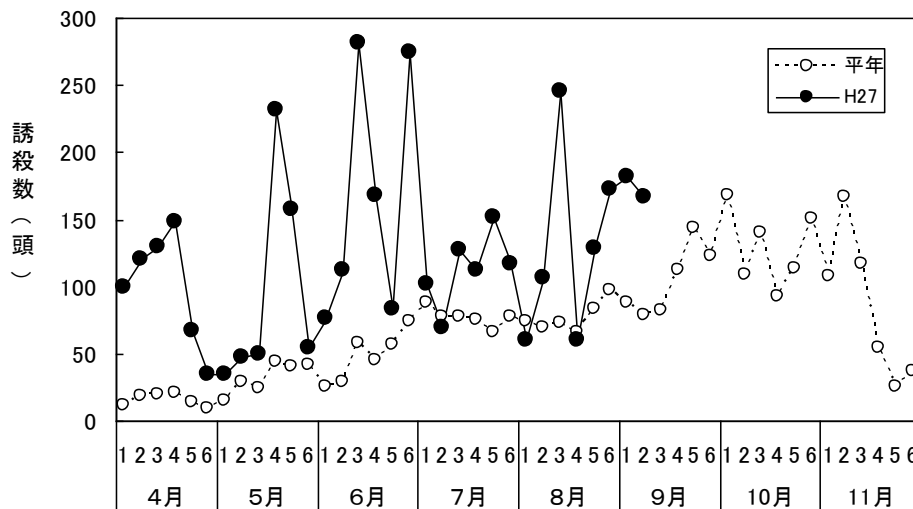


図 ハスモンヨトウのフェロモントラップにおける誘殺状況(諫早市小船越)  
 平成:H17~H26年の平均値(最大・最小値除く)

(月・半旬)

#### 2. 防除対策

- (1) 圃場の見回りを徹底し、白変葉が散見されるようになったら早急に防除を行う。
- (2) 幼虫は齢が進むと薬剤の効果が低下するので若齢幼虫期に防除を行う。
- (3) 薬剤は虫体によくかかるよう丁寧に散布する。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。  
 「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jpnpn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

